

令和5年度 第1回 学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和5年5月11日（火） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立泉小学校 家庭科室
- 3 出席委員 鈴木章弘会長、仲田 始副会長、岩崎まさの、石澤光也、安藤幸枝、新村友得、和田 円
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 高台協働センター（山口）
- 6 学校支援コーディネーター 黒田裕美子
- 7 学 校 校長、教頭、CS担当教諭、CSディレクター
- 8 協議事項
○会長の選出及び副会長の指名について
（1）学校運営の基本方針の説明と承認
（2）いじめ防止等のための基本的な方針について
（3）あいさつ運動継続化に向けた提案
（4）夢育やらまいか事業に対する意見書について
（5）今年度のCS活動の計画
- 9 会議録作成者 CSディレクター
- 10 会議記録

①校長挨拶

昨年度は、学校運営協議会で熟議を行った挨拶運動について、地域も巻き込んで、ある程度の成果が出た。今年度の学校運営協議会は、昨年度の内容を受けてさらにステップアップしたい。今年も子供が健やかに育つような、学校運営協議会にしたい。

②自己紹介及び学校職員の紹介

③自己紹介

④会長・副会長の選出

CS担当：委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立しました。本校の学校運営協議会が始まって3年が経過するため、新しく会長・副会長の選出をお願いします。

和田委員：昨年度に引き続き、会長を鈴木さんをお願いするということでしょうか。

委員：異議なし。

CS担当：では、鈴木委員、会長をよろしくお願いします。副会長を指名してください。

鈴木会長：仲田さんをお願いしたいと思います。

CS担当：仲田委員、よろしいでしょうか。（快諾）

よろしく申し上げます。

⑤任命証の交付

⑥日程説明

⑦学校運営協議会規則について

教頭：泉小は、前任校よりも1年早く学校運営協議会がスタートしていて、活動が形になっています。学校CDさんの取り組みが素晴らしいと感じます。今年度前期の活動計画について、もう打合せが終わっています。掲示物もできています。

教頭：学校運営協議会は、学校運営協議会の規則をもとに、動いています。
規則について、詳しい説明がありますので、DVDを視聴してください。
(DVD視聴)

教頭：特に大切な条文を確認していきたいと思います。

第3条、目的

「特色ある学校づくり」や「市民協働による人づくり」がキーワードです。
保護者及び地域住民等の学校運営への参画を促進し、教育活動を充実させることが目的となっています。

第8条 評価

ポイントは2つあります。1つは、学校評価です。学校評価を運営協議会で進めます。
2つ目は、学校運営協議会自体の評価、「自己評価」です。
この2つの評価を今年度もお願いします。

第12条 みなさんは、準公務員。

守秘義務があります。この協議会で知り得たことを口外してはいけません。
十分に気を付けていただきたいと思います。

第15条

協議会の協議は、公開とします。ここで行われている会議は、公の会議となります。
内容等もホームページで公開することになります。
発言内容を議事内容で公開していきますので、よろしくお願いいたします。

⑧議長選出

新村委員：議長選出は昨年と同様会長にお願いしたいです。

委員：異議なし

鈴木会長：承諾

【熟議】

鈴木会長：議長になりました、鈴木です。レジュメに従って進めていきます。
学校運営の基本方針の説明について、校長先生お願いします。

(1) 学校運営の基本方針の説明について

校長：5月8日よりコロナ5類に移行しました。今までの制限を徐々に解除する方向でいきたいと考えています。26日に、運動会があります。今年度も平日開催といたします。ただし、見に来ていただく方について制限をなくす方向で考えています。
学習発表会、修学旅行、林間学校等に向けても、より充実した活動ができると思います。
ランドデザインを御覧ください。
学校教育目標 「自ら学び 共に考え 成長する子」です。

目指す学校像は、「子供が楽しく通える学校」「安心・安全で保護者や地域に信頼される学校」を目指していきます。

「自ら学び」の重点として、「自分の課題や目標をもつ」「自分の考えをもって、進んで取り組む」

「共に考え」の重点として、「自分の考えを分かりやすく伝える」「友達の考えに反応しながら温かく聞く」「みんなでより良い答えを見つける」

「成長する子」の重点として、「自分の成長を実感して新たな課題や目標を見付ける」です。

これらの「目指す子供の姿」から、昨年度、各プロジェクトで話し合った結果、1・2年生では、「自分の考えを分かりやすく伝える。」中・高学年は、「自ら学び、自分の考えをもって、進んで取り組む。」、生活全体では、全学年とも「自分の考えをもって、進んで取り組む」「自分の成長を実感して新たな課題や目標を見付ける」を今年度の重点として、取り組んでまいります。

キャリア教育とからめて、「こういう～になりたい。」という思いを大切に、取り組ませたいと考えています。新たな課題や目標を見付けることを大切にしたいと考えています。

学校経営目標は、「あったか」「よりよく」「ていねいに」です。具現化のために、「4つの葉っぱ」を重点として、取り組んでまいります。

「校内研修の推進」「生徒指導・発達支援」「組織力の向上」「子供理解」

まず、「校内研修の推進」です。主体的な学びを目指した授業改善を行います。

「主体的」の部分は、今までは、「自主的」のような言葉が使われてきました。

「自主的」は、「決められたものをきちんとやりこなす。」という意味があります。

「主体的」、は「自主的」とりも少しレベルが上のもの捉えています。自分が足りないことに
気づき、それに向かって解決する、自分で気が付くことを大切にしたい思います。
まずは、学習の中で進めていきたいと考えています。

2つ目は、「キャリア教育」です。 全国的に見て、浜松は進んでいます。
職業選択に重きを置くのではなく、キャリアの4つの力を授業で付けることを目指していま
す。

「人と関わる力」「挑戦する力」「課題を解決する力」「未来につなげる力」

授業で、「キャリアプレート」を提示して、子供に意識をさせています。

同じ活動でも、ねらいが違うこともあります。

授業の振り返りの中で、次に生かす力を付けていきます。普段の授業の中で、力を付けていき
たいと考えています。

「教育の情報化」

タブレットが1人1台入った。先日も3年生が「植物」の学習で、撮影した植物の写真をタ
ブレットの画面で見ながら、学習を進めていました。

また、これまでは、テストが終わった後、読書をしていた。今は、タブレットの「ドリルパー
ク」を使って、ドリル学習を行っています。

「組織力の向上」では、…学年の組織力を高めることを大切にしたいと考えています。

「子供理解」…発達支援の考えに基づいた子供理解を進めていきます。

今年度のキーワードは、「共創」です。グランドデザイン全体で、地域の方と一緒に、取り組ん
でいきたいと考えています。

【質疑応答】

・ 鈴木会長：できれば、全員に意見を出してほしいです。

・ 仲田副会長

たいへんよくできている。基本方針、そこまでやっているんだな、と思いました。

・ 石澤委員

すばらしい。

・ 校長

学校運営の基本方針やグランドデザインは、学校の職員全員で作って行きました。

・ 安藤委員

授業でタブレットを使っていると聞きました。ドリルは学年共通で入っているものなので
すか。

・ 校長

学校全体で揃っています。自分が苦手なものをAIが分析して、取り組んでいます。
ポイントも付くので、励みになると思います。

・和田委員

主体的、キャリア教育4つの柱は、昨年度も同じだったと思います。昨年度の成果はどんなものがありましたか。

・校長

昨年度は、授業の中で行えるキャリア教育について、研修を行いました。指導案にもキャリアの視点を盛り込みました。キャリア教育を意識して授業を進めていくことについて、職員間で共通理解することができました。

今年度は、キャリアの4つの力の中の「挑戦する力」を、今年重点として取り組みたいと考えています。昨年度は、「成長する子」が重点でした。子供の姿を見て、成果があることを実感しています。

・和田委員

学校が何を目標しているのか知りたいので、その資料があったら、いただきたいです。

・岩崎委員

子供理解、個別支援の方を大切にしていただけたらと思います。

子供を見守ることがあれば、お手伝いをしたいと考えています。

・鈴木会長

グランドデザイン右上にある、中学校区との連携について、今現在どうなっていますか。

・校長

まずは、情報交換や個別支援の連携からはじめていきたいと考えています。

卒業生が、スムーズに中学校生活を送れるよう、小学校でも高学年を中心に教科担任制を行っています。

・鈴木会長

承認される方は、挙手をお願いします。

挙手多数により、承認。

(2) いじめ防止等のための基本的な方針について

校長：平成26年、浜松いじめ防止のための基本方針が出た。

それを受けて、各学校でも、「いじめ防止のための基本方針」を作成、昨年度改訂を行いました。

泉小学校HPに掲載しています。

・いじめの定義

「いじめ防止のための基本方針」より、「心身の苦痛を感じているもの」

いじめを受けた子供の立場に立つことが必要だと考えています。

本校では、積極的ないじめの認知をし、市教委に報告しています。実際にいじめがあった

かどうにかかわらず、そのような見方をしています。

一番大切なことは、「いじめの未然防止」「早期発見」です。いじめを未然に防ぐ。うまく上げる力を子供に付けさせていきたいと考えています。

本校では、HERO宣言という取組も行っています。

H…HELP E…EMPHASY R…RESPECT
O…OPEN-MINDED

この4つのことについて、各クラスで月1回話し合い、いじめ防止の決意を昼の放送で子供たちが発表しています。

また、学期に1回、全児童を対象に、いじめアンケートを取っています。

気になる記述があった子と面談を行っています。

スクールカウンセラーとも連携をとっています。

学校の中だけでなく、地域、保護者との適切な連携が必要だと考えています。

(質疑応答)

・鈴木会長

いじめた方についても、聞き取りが必要だと思います。

・岩崎委員

校長先生は、子供たちに定期的に「いじめはいけない。」と言っていますか。

・校長

聞き取りについては、加害者、被害者両方から聞き取りを行い、指導をしています。

子供たちには、朝会等の機会がいじめについて、伝えています。

・新村委員

末っ子が高校生です。子供から話を聞くと、言った側に罪悪感がないこともあります。

それがどういうことなのか、納得させて説明する必要があると思います。

・校長

聞き取りは、複数の教員で対応しています。必ず双方から話を聞くようにしています。

時間はかかるが、そこは疎かにせず、双方に納得のいく指導を心掛けています。

・鈴木会長

承認される方は、挙手をお願いします。

挙手多数により、承認。

(3) あいさつ運動継続化に向けた提案

校長：昨年度は、児童運営委員会が中心となり、挨拶運動を行っていました。

今年度は、生活委員会も加わって、タイアップして行っています。

あいさつウィークは、ある期間集中してやった方がいいか、毎月日を決めてやった方がいいか。みなさんの御意見をお願いしたいと思います。

(質疑応答)

(岩崎委員)

- ・朝の見守り、顔を覚えている人は、あいさつをしてくれます。
最近では、生徒さんから挨拶をしてくれるようになりました。
あいさつウィークのおかげだと思いました。
挨拶運動は、気候のいい時に行ってはどうか。

(仲田副会長)

- ・あいさつウィークに参加しました。
- ・あいさつウィークが終わったら、だんだんあいさつがなくなってきました。
- ・学期ごとに1回くらい行ってはどうでしょう。

(新村委員)

- ・覚えやすい時期だと、お知らせしなくても浸透していくと思います。例えば、新学期はじめの1週間みたいに。

(鈴木会長)

- ・実施はしていきます。分かりやすい時期にやってはどうか。検討の余地があると思います。

(校長)

- ・分かりやすい時期だと、私たちもありがたいです。
- ・1学期は検討していただきたい。6月下旬以降あたりでどうでしょう。

(鈴木会長)

- 承認される方は、挙手をお願いします。
挙手多数により、承認。

(4) 夢育やらまいか事業

校長：CSをやっているところは、6万円加算される。

「あったか よりよく ていねいに」をキーワードとした教育をすすげるために、
「CSボランティア」の活動を充実させ、児童のニーズに手厚く答える学習環境を整備
します。

・ 仲田副会長

- ほかに夢育やらまいかで支払っているものは何がありますか。
書面で知らせていただけると、ありがたいです。

・ 校長

書面でお知らせいたします。

・ 鈴木会長

承認される方は、挙手をお願いします。

挙手多数により、承認。

(5) 今年度のCS活動の計画

- ・担当 一覧表のように進めていきたい。
- ・和田委員
 - ・ボランティア募集のための、お便りを作成し、募集をかけたいと思います。
 - ・4月に保護者に登録の依頼をしました。今のところ、50人程度が登録済です。
 - ・今後も参観会等を通して、保護者に、いつでもできる参加できることをお願いしていきます。
 - ・R5お願いしたい活動一覧を御覧ください…令和4年度を参考に作成しました。
 - ・子供たちにもっと地域のことを紹介したいと考えています。
 - ・活動後の子供たちの感想を知りたいです。参考にしたいと考えています。地域の方にフィードバックしたいです。
- ・仲田副会長
 - ・北部中の防災訓練、40名程度の参加がありました。泉小の子供たちも参加しました。小学校の子供たちに実際的な体験をしてもらいたいと考えています。ポスター等を配付していただきます。

連絡事項

- ・謝礼が出るのは、講師の方のみ。(校長)
- ・年間計画の説明(教頭)

閉会の言葉

教頭：みなさんの考えを職員に伝えていきます。